

取扱説明書 サインポスト クリアス 品番：CTC2501

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

■保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

■お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

※この商品は一般住宅およびそれに準じる居住施設の屋内専用です。他の用途へのご使用はおやめください。

屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

注意

 分解禁止	絶対に分解・修理・改造しない けがや事故、故障の原因となります。 修理は販売店へご相談ください。	 禁止	本体、ふたにぶら下がったりしない 特にお子様にご注意ください。 ふたが変形・破損し、けがをすることがあります。
 禁止	ふたを開けたままにしない 歩行者にあたりけがをすることがあります。 また、投函物の紛失や、雨水の侵入の原因となります。	 必ず守る	製品の細部までお手入れする場合、必ず 手袋などで手を保護する けがをすることがあります。

ご使用上のお願い

- 貴重品、重要書類、危険物、なま物などの保管はしない
一般郵便物の受箱として設計されていますので、貴重品類の受け取りや保管には適していません。
鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。
- ふたを閉める時は静かに閉める
ふたを強く乱暴に閉めると、音が隣家に響き迷惑になります。
特に深夜などは十分にご配慮ください。
- 郵便物を取り出した後は、必ずふたを閉めて施錠する
郵便物が過度に多い場合、ふたが開いてしまう場合があります。
- 定期的に郵便物を取り出す
郵便物がたまり、つめ込みすぎると錠が開かなくなります。
- 火気を近づけない
変色・塗装はがれの原因となります。
- 郵便物は最後まで押し込む
雨水侵入の原因となります。
- ホースで直接散水しない
各機能に障害が生じるおそれがあります。
- 固いものでこすったり磨いたりしない
傷・腐食の原因となります。
- 衝撃をあたえない
故障の原因となります。
- 下記のような条件下においてはサインポストにさびが発生することがあります。
 - ・鉄粉などによる異種金属が付着するような立地環境
(工場地帯や鉄粉が舞う工事現場など)
 - ・排ガス中の有害物質が付着するような立地環境
(工場地帯や交通量の多い市街地など)
 - ・塩分が付着するような立地環境 (海岸地帯など)

使いかた

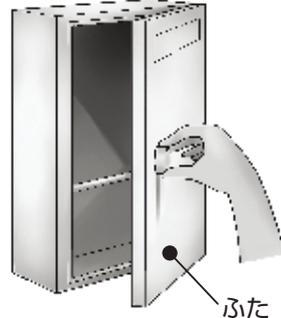
- 付属のシールで施錠解錠の確認をしてください。
- ダイヤル錠を持って静かに開閉してください。
- 各部のねじがゆるくなったと思われる時はねじを締めなおしてください。
- 開閉の際キーキー音が出る場合は、軸部分に潤滑油をぬってください。

1 ダイヤル錠を解錠する



ダイヤル錠

2 ふたを開ける



ふた

3 ふたを閉め、ダイヤル錠を施錠する



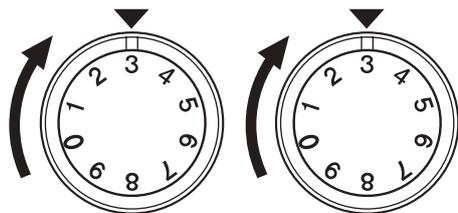
重要

必ずふたを閉めて施錠してください。
投函物がとび出すおそれがあります。

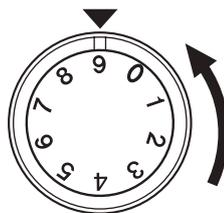
ダイヤル錠について

〈解錠方法〉暗証番号シールの番号を次のように合わせる。

1 ダイヤルを右へ回して親番号を2回目盛りに合わせて。



2 ダイヤルを左に戻して子番号を合わせる。



(例)



暗証番号シール

貼り付け場所

〈施錠方法〉左右どちらかに1回転以上回す。

重要 1回転以上回さないと子番号を合わせただけで開く場合があります。

ここに貼って保管すると便利です。
一枚は管理人様用です。

お手入れ

○ 使える洗剤・道具

- 台所用洗剤(中性)
- ファイバーブラシ
- 柔らかい布

× 使えない洗剤・道具

- 酸性・アルカリ性・塩素系洗浄剤
- シンナー・ベンジン
- 研磨剤入り洗剤
- 研磨剤入りスポンジ
- たわし

日常のお手入れ 表面を水ぶきする。

汚れているとき 1 スポンジ、ファイバーブラシ、柔らかい布などでこする。

2 台所用洗剤(中性)で洗浄し、水ぶきする。

●台風などで塩分を多量に含んだ風雨のあとは、必ず早めにお手入れをしてください。

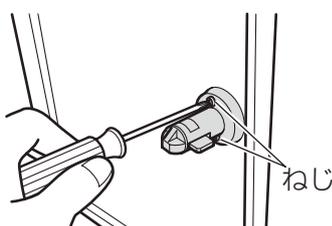
●けが防止のため必ずゴム手袋などを着用してください。

ダイヤル錠の交換方法

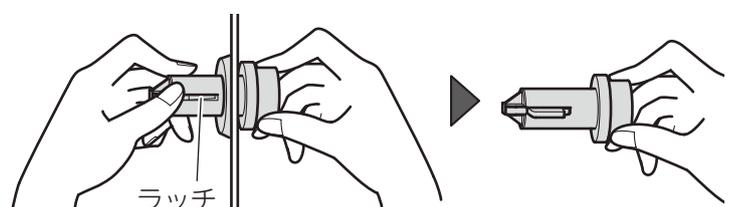
*取り付けは逆の手順で行ってください。

1 ふたを開け、裏のねじを2か所外す。

- ダイヤルを解錠した状態から回さないでください。
施錠状態ではダイヤル錠が外せません。



2 ラッチを押しながら、ダイヤル錠を外す。



*お客様	お名前	様
	ご住所	
	電話番号	
*販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

*お引き渡し日	年 月 日
シリーズ・品番	
保証期間	(お引き渡し日から) 本体2年間

ご販売店様へ 上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

- (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご連絡ください。
(ハ) この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- (イ) 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障および損傷
(ニ) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
(ホ) 仕上げの傷などで、お引渡し時に申し出がなかったもの
(ヘ) 瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
(ト) 維持管理の不備による汚れ、さび、詰まりなどの不具合
(チ) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する損傷や故障
(リ) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
(ヌ) 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
(ル) 用途外に使用された場合の故障および損傷
(ヲ) 本書のご提示がない場合
(ワ) 保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
(カ) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

6. お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電話

お引き渡し日 年 月 日

■保証書(3ページ)

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体2年間

■補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

- ①品名
- ②品番
- ③お引き渡し日
- ④異常の状況 (できるだけ具体的に)

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック

検索

<http://panasonic.co.jp/>

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト

ハイ・パーツショップ

検索

<http://www.sumu2.com/shop/parts/>

ハイ・パーツショップ (一般のお客様用)

ナビダイヤル  **0570-081-802**

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】 月～金 /9:00～19:00
土・日・祝日 /9:00～17:00

●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などのご利用は
大 阪 06-6906-1224 東 京 03-5392-7189 ☎

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ
修理サービスサイト

パナソニック エコソリューションズ
修理ご相談窓口

ナビダイヤル  **0570-081-365**

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>
インターネットでのご依頼も可能です。

【受付時間】 365日 /9:00～20:00

●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などのご利用は
大 阪 06-6906-1090

札 幌 011-261-6401 ☎ 名古屋 052-551-7900 ☎
東 京 03-5392-7190 ☎ 福 岡 092-622-0531 ☎

商品のお問い合わせは

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック お客様ご相談センター

フリーダイヤル  **0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】 365日 /9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…**06-6907-1187**

●FAX ……………フリーダイヤル  **0120-878-236**

音声ガイダンスを短くするには

案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「660#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。 ※☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 内装システムビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2012

D0911-1012